

Ⅱ 年間指導計画

別紙3

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	学校教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～ 自分の意志・判断で自らの責任をもち行動する態度を育てる ～
----	---------------------------	--------	---

めざす 生徒像	自ら進んで学び考える生徒 自らきちんと挨拶ができる生徒 強い意志をもち最後までやりぬく生徒 自分を大切にする生徒 思いやりのある生徒	いじめ対応チーム：校長、教頭、生徒指導主事、各学年生徒指導担当、養護教諭、特別支援コーディネーター、ふれあい相談員、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー ＊状況に応じて関係職員等も含めて編成
------------	--	--

《年間指導計画》

	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組	未然防止、早期発見に向けて
4月	いじめ対応チーム(いじめ対策会議) ・推進方針の確認 ・1学期計画作成 職員会議 ※1	(スーパージョインテンション) 学級・学年づくり 人間関係づくり 道徳・特別活動計画に反映 家庭訪問(全生徒対象) 情報教育講演 ※2 hyper-QU 実施 ※9 (3年修学旅行) 生活実態アンケート ※4	よりよい中学校生活アンケート	1 すべての教職員が、いじめ問題の重要性を認識する。 2 いじめ対応チームを中心に、定期的に未然防止に向けた取組を行う。 3 各個人の様子を学年会議等で情報交換を行い、具体的な指導の留意点について職員会議や、職員研修会で取り上げて共通理解を図る。 4 各担任や部活動顧問が、いじめの問題を一人で抱え込むことなく、報告・連絡・相談を確実にし、学校全体で組織的に対応する。 危機管理の心構え「さしすせそ」 さ: 最悪を想定する し: 慎重に対処する す: 素早く対処する せ: 誠意を持って対処する そ: 組織全体で対処する
5月	保護者向け啓発(ネットいじめを含む) PTA総会、保護者会 ※3 授業参観 学級懇談会 ※3	(1年林間学舎) いじめ実態把握調査 ※6 教育相談週間 ※5	個人面談・個人状況把握	
6月	いじめ実態把握の調査(市教委) ※6	全校一斉学習(伊丹警察少年係による青少年教育講演会) ※7	三者面談 個別面談 個人状況把握	※1 職員会議 いじめ防止基本方針を確認し、指導方針や指導計画を提示し、全教職員で共通理解を図る。 ※2 情報教育講演会 情報教育として、いじめ、ネットいじめ、情報モラル等について全生徒対象に講演会を実施する。 ※3 保護者向け啓発／研修 ホームページや保護者会等を活用して、学校のいじめ防止基本方針を周知するとともに、保護者からいじめを含む様々な情報を収集する。 ※4 生活実態(いじめ)アンケート 行事実施にむけ、状況把握し、各学期に生活実態アンケートやいじめ実態把握のアンケートを実施する。 ※5 教育相談週間(個人面談・状況把握) 年度当初、各考査後等の区切りごとに個人面談を実施し、生活状況把握するとともに、クラス内の生徒状況を把握し、いじめが起こっていないかどうかを確認する。 ※6 いじめ実態把握調査 生徒、保護者を対象としたいじめ問題への意識調査を実施し、その調査状況を元に特別支援の計画等を作成する。 ※7 青少年育成講演会 夏休み前に、伊丹警察生活安全課から講師を招いて青少年育成について講演会を実施する。 ※8 学級・学年づくり／人間関係づくり 1学期、2学期を通してhyper-QU、を活用しクラスや学年の人間関係づくりについてLHR等で学習するとともに、ふるさと貢献活動等で体験する。 ※9 人権教育研修／情報モラル研修 人権の問題として、いじめ、ネットいじめ、情報モラル等についての研修会を実施する。 ※10 家庭訪問 全学年で、担任や学年グループ、部活動顧問が、休業中など、随時家庭訪問を行う。
7月				
8月	校内研修会 カウンセリングマインド研修、いじめについての研修を通して今後の学校の課題点を検討する。	心配な生徒への家庭訪問 ※10		※10 家庭訪問 全学年で、担任や学年グループ、部活動顧問が、休業中など、随時家庭訪問を行う。
9月	いじめ対応チーム(いじめ対策会議) ・情報共有 ・2学期計画作成	(体育大会)		
10月	職員会議 授業参観 学年懇談会	生活実態アンケート ※4 いじめ実態把握調査 (学習発表会) (合唱コンクール)		
11月	保護者向け研修会 いじめ実態把握の調査(市教委) ※6	教育相談週間 ※5 hyper-QU 実施 ※8 (2年校外学習) 人権教育研修 ※9	三者面談 個別面談 個人状況把握	
12月	いじめ対応チーム(いじめ対策会議) ・情報共有 ・3学期計画作成			
1月	職員会議 校内研修会 hyper-QUの結果からクラスの状況の変化を確認する。	(カルタ大会)		
2月	いじめの実態把握のためのアンケート調査(学校独自)	情報モラル研修 ※9	生活実態アンケート ※4 個人面談・個人状況把握	
3月	いじめ対応チーム(いじめ対策会議) ・本年度まとめ、課題検討 ・次年度の指導方針改定 ・次年度の指導計画修正 いじめ実態集約	次年度に向けクラスづくり (校内球技大会)		